	『工業高等	等専門学	校開講年	度 平原	成29年度(2017年度)	授	受業科目 🗄	データ/	ベース応	用	
科目基础	楚情報							1				
科目番号		0007				科目区分		専門/選択				
授業形態		講義				単位の種別	と単位数	学修単位:	2			
開設学科		経営情報工学専攻				対象学年		専2				
開設期		後期				週時間数	2	<u> </u>				
教科書/教	(村)	なし	/D+#									
担当教員		内田(<u>保雄</u>									
到達目												
①XML言 ②XML言 ③基本的 ルーブ!		理解できる境が利用でおよびアフ	る。 できる。 プリケーションが	構築できる								
<u>ルーン:</u>	フック	ī	田相的が到達しべ		煙進的が到過	幸しべ 川の日年	- 中列達1	ベルの日安	1.	<u></u> 丰列诗1./	ベルの日安	
지수다표			理想的な到達レベルの目安 XML言語の概要を理解し評		標準的な到達レベルの目安 XML言語の概要を理解し考			未到達レベルの目安 XML言語の概要を理解し説		未到達レベルの目安 XML言語の概要を理解で		
到達目標 ①			XML言語の概要を理解し評 価できる。		MILISHO			明できる。		ない。		
◎ 到達目標② ②			(ML言語の開発環) J評価できる。	境を利用	し考察できる。		し説明で	XML言語の開発環境を利用 し説明できる。		XML言語の開発環境を利用できない。		
到達目標 ③			基本的なXML文書。 プリケーションを 西できる。				: プリケ-	基本的なXML文書およびア プリケーションを構築し説 明できる。		基本的なXML文書およびア プリケーションを構築でき ない。		
学科の発	到達目標	項目との)関係									
	d)-(3) (D) ①											
教育方法	去等											
概要		XM	期開講 L文書の記述方法が ンを構築するための	からXSLに D基本技術	よる文書操作 を修得するこ	、さらにDON とが目的です	がを使った高 。	高度なJavaプI	ログラミ	ングまで、	XMLアプリケー	
受業の進	め方・方法		-、ネットワーク、						D理解度を	を把握しま	きす。	
注意点	T-		ブラムを丸暗記する _ 言語のリファレン									
受業計画	<u> </u>	週	授業内容				1田ブリ	トの到法日堙				
		旭						週ごとの到達目標 ・シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法				
		1週	ガイダンス 授業の目的・意義				を理解	を理解できる。				
			技業の日的・息義 				・授業の目的と意義について理解できる。					
		2週	XMLの利用環	境			・XMLの利用環境を理解でき、使用することができる					
								・XMLとデータの関係について概要を理解でき、図示				
		3週	XMLとデータ	XMLとデータ				・XMLとデータの関係について概要を理解でき、図示 できる。				
	2540	4週	XML文書の形	XML文書の形式				・XML文書の形式について概要を説明できる。				
	3rdQ			XMLの要素				・XMLで使われる要素について概要を理解でき、使用				
後期		5週	XMLの要素					することができる。				
		6週	XMLの属性	XMLの属性				・XMLで使われる属性について概要を理解でき、使用				
								することができる。				
		7週	XIMLの構造	XMLの構造 				・XMLの構造について概要を理解でき、図示できる。				
		8週	XML Schema	XML Schemaと妥当な文書				・XML Schemaと妥当な文書との関係について理解できる。				
		9週	XSLの概要	XSLの概要				・XSLの概要について理解し説明できる。				
		10週		スタイルシート				・スタイルシートの仕組みが理解でき、作成できる。				
		11週		XML文書のレイアウト				・XML文書のレイアウトについて概要を理解でき、使				
				XML又青のレイアプト 				用することができる。				
	1+h O	12週	XSLの操作					・XSLの操作について理解し説明できる。				
	4thQ	13週	XSLの応用	XSLの応用				・XSLの応用について理解し説明できる。				
		14週	DOMの基本	DOMの基本				・DOMについて理解でき簡単なアプリケーションを 成できる。				
		15週	定期試験				1,5% C.C					
			- i					→ ・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる				
		16週	16週 答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ						0			
Eデル:	コアカリ	キュラム	の学習内容と	到達目標	<u> </u>							
分類		分里	予 学習内容	字 学習	内容の到達目	標				到達レ	ベル 授業週	
平価割:	<u></u>											
	試懸		発表	相互評価	態度		-トフォリ	その他	レカ	ポート	合計	
						<u> </u>		+			1.121	
₩ → = T / T ·			0	0	0	0		10	20		100	
総合評価 知識の基								1				

思考・推論・ 創造への 適用 力 【適用、分 析レベル】	30	0	0	0	0	0	0	30
汎用的技能 【	0	0	0	0	0	0	0	0
態度・志向性 (人間力)【 】	0	0	0	0	0	0	0	0
総合的な学習 経験と 創造的 思考力 【 】	0	0	0	0	0	0	0	0